

東紀州

東紀州地域 ⇄ 三重県総合文化センター 直行バス



そうぶんバスツアー

お弁当  
付!

# 松竹大歌舞伎

平成 28 年

7月20日 水 12:00 開演  
(11:30 開場)

昼の部

三重県文化会館 中ホール

©松竹

市川染五郎来る

『松浦の太鼓』  
松浦鎮信(市川染五郎)



四、 栗 <small>あわ</small>	三、 十種の内山 松浦の太鼓 <small>まつうらのたいこ</small> 二幕三場	二、 晒 <small>さらし</small> 三番 <small>さんば</small> 叟 <small>そう</small> 長唄子連中	一、 ご挨拶 <small>あいさつ</small>
---------------------------	---	---	-------------------------------

旅行代金 お一人様 11,000 円

チケットS席 7,000円、バス乗車代 3,000円、お弁当代 1,000円 (消費税含む)

受付期間 4月5日(火) ~ 4月19日(火)

※チケットのキャンセルはできません。

お申込みも  
らくらく!

お申込  
まずはお電話で  
お問合せの上、  
お申込みください。

申し込み締め切り  
後に乗車案内、  
振込用紙が送付  
されます。

当日、お住まいの  
市町の乗り場から  
出発!

バス車中、もしくは  
到着時に、公演  
チケットをお渡し  
します。

公演鑑賞

お帰りのバスに  
乗って出発!

【事業主催】公益財団法人 三重県文化振興事業団

【旅行企画・実施】観光庁長官登録旅行業第1934号  
三重交通株式会社 旅行営業部  
〒514-0033 津市丸之内33-3 三交丸之内ビル2階

MIE CENTER FOR THE ARTS  
三重県総合文化センター

あらすじとみどころ

■ご挨拶

市川染五郎が素顔で登場し公演各地にご来場いただいた皆様にお目見得のご挨拶を申し上げます。客席と舞台が近く感じられる一幕です。

■晒三番叟(さらしさんばそう)

箱根権現では奉納された源氏の白旗が紛失し、騒ぎになっている。そこへ現れたのは、曾我二の宮(壱太郎)。周囲から怪しまれる二の宮は、奉納だと言って三番叟を踊り始める。実は、この二の宮は平忠度の娘如月姫。やがて、姫は源氏の白旗を使って布晒しを見せるのだった。

本作は本外題を『今様四季三番三』といふ宝暦五年(一七五五)に江戸市村座で初演されました。裾を引いた姫が三番叟を踊るといふ趣向が珍しく、『晒三番叟』の外題のとおり、躍動的な布晒しがみどころの舞踊です。

■松浦の太鼓(まつうらのたいこ)

雪が降る両国橋で、赤穂浪士の大高源吾(歌昇)は俳諧の宗匠宝井其角(橘三郎)と出会う。源吾は「明日待たるその宝船」と詠んで、その場を別れる。

翌日、大名の松浦鎮信(染五郎)の屋敷では句会が行われている。源吾の妹お縫(高麗蔵)は松浦邸に腰元として仕えているが、松浦侯はお縫を見ると不機嫌になる。それと言うのも、松浦侯は赤穂浪士たちが隣家の吉良邸に討入しないことを不満に思っているからであった。だが、其角から源吾の下の句を聞いた松浦侯はその意味を考え始める。そこへ隣から陣太鼓の音が聞こえ、松浦侯は赤穂浪士の討入を悟るのだった。

本作は明治三十三年(一九〇〇)に大阪朝日座で上演されました。『忠臣蔵』の外伝物のこの作品は、討入を心待ちにする松浦侯の喜怒哀楽を中心に、登場人物たちの心情が細やかに描かれた人気作です。

■粟餅(あわもち)

江戸の街中にやって来たのは、粟餅売りの杵造(染五郎)とおうす(壱太郎)。ふたりは早速、粟餅を作り始めると、名物の粟餅の曲投げを見せていく。やがて、ふたりは六歌仙の人々の様子を踊ったり、団扇太鼓を打ち鳴らしたりと賑やかな様子で、去っていくのだった。

本作は弘化二年(一八四五)に江戸中村座で初演されました。当時、江戸で人気の粟餅売りの姿を舞踊化したこの作品は、粟餅の曲投げや曲取りを賑やかな踊りで見せるのが眼目です。息の合ったふたりによる軽妙な舞踊をお楽しみください。

アートショップ

Mikke (みっけ) Mikke



おすすめ 伊勢型紙の小物



(名刺入れ3,000円、化粧ポーチ3,500円 など)

三重県の伝統工芸品・伊勢型紙で染め上げた布を使った小物です。洋装、和装を問わずご愛用いただけます。自分へのご褒美として、大切な方への贈り物としてご活用ください。

ほかにもMikkeでは、三重の特産品や音楽モチーフグッズなど取り扱っています。公演前にぜひお立ち寄りください。

Mikkeの情報はこちらをチェック!

<https://www.facebook.com/mikke.mie> (フェイスブック)

「松竹大歌舞伎」バスツアー スケジュール (予定)

出発	※市町出発時間は各自異なります。
10:30頃	三重県総合文化センター到着
自由時間	到着後、昼食会場にてお弁当をお渡しします。 昼食会場：三重県総合文化センター内 (当日ご案内します)
11:30	中ホール開場
12:00	開演 <b>お時間に遅れないようにご注意ください。</b>
15:00	終演予定
20分後	バス出発

バスツアーは5市町を通ります!

各イベント開演時間の約3時間30分前に紀宝町を出発し、開演1時間30分前に到着予定のプランです。

バス1席往復 11,000円

三重県総合文化センター

- ↑ ↓ 紀北町
- ↑ ↓ 尾鷲市
- ↑ ↓ 熊野市
- ↑ ↓ 御浜町
- ↑ ↓ 紀宝町



●注意事項

- \*バスは1席につき往復 11,000円 (大人・子ども同一料金) です。片道だけのご利用はご遠慮ください。また、バス乗車のみのご利用はできません。
- \*各乗車地に駐車場はございません。
- \*指定席のイベントのお席は指定できません。
- \*シアターメイツ割引はご利用いただけません。
- \*未就学児の入場はできません。
- \*お申し込みいただけるのは東紀州地域にお住まいの方、お勤めの方に限ります。
- \*参加者が20人に満たないときはバスツアーが中止になる場合があります。
- \*有料チケットをバスツアーとは別で購入された方でバスツアー希望の方は、お申し込み時にチケットに明記されているお席の番号をお伝えください。
- バスのお席に空きがある場合は、バスツアー乗車代のみでご乗車いただけます。
- \*有料チケットのキャンセル及び返金はできませんのでご注意ください。
- \*チケットは当日のバス車中、または下車時にお渡しします。
- \*指定のバス乗場の乗車時間に遅れますと、ご乗車いただけませんのでご注意ください。乗り遅れた場合のチケットの払い戻しはできませんのでご了承ください。
- \*交通渋滞、天災などによるバスの遅延により、開始時刻に間に合わなかった場合のバス料金及びチケットの払い戻しは行いませんのでご了承ください。
- \*松竹大歌舞伎公演の内容に関するお問合せは、三重県文化会館チケットカウンターまで (TEL 059-233-1122)

お申込み

まずはこちらまでお問合せください!

三重交通(株) 三交テレホンセンター  
(受付時間: 10:00~17:00 無休)  
TEL 059-222-0819

そうぶんバスツアーのチラシは下記窓口でも入手いただけます。

- 紀北町** 紀北町立海山公民館 (月祝休)  
TEL 0597-32-2803  
〒519-3406 北牟婁郡紀北町海山区相賀 481-2
- 尾鷲市** 尾鷲市民文化会館 (月休)  
TEL 0597-23-3000  
〒519-3613 尾鷲市瀬木山町 7-1
- 熊野市** 熊野市民会館 (月休)  
TEL 0597-85-3742  
〒519-4323 熊野市木本町 624
- 御浜町** 御浜町中央公民館 (月休)  
TEL 05979-2-3151  
〒519-5204 南牟婁郡御浜町大字阿田和 4926-1
- 紀宝町** 紀宝町生涯学習センターまなびの郷 (年末年始休)  
TEL 0735-32-0241  
〒519-5701 南牟婁郡紀宝町鶴殿 1147-2